

七条中学校だより夏休み6号

京都市立七条中学校

令和8年8月20日

発行：校長 林 秀雄

この夏を振り返る 2026 年夏の重大ニュース

熊本地震から広がった支援の輪

7月28日、熊本県で震度7を観測する大地震が発生しました。多くの尊い命が失われ、多数の家屋や道路が被害を受けました。避難生活を余儀なくされている方もおられ、現在も復旧・復興に向けた取組が続いています。自然災害の恐ろしさとともに、防災・減災の大切さについて改めて考えさせられる出来事となりました。その一方で、全国からボランティアや募金、支援物資が届けられ、多くの人が被災地を支えようと行動しました。困った人を助けようとする人々の温かさや絆の強さを感じる出来事でした。

千葉県での豪雨災害と防災への意識の高まり

8月には千葉県を中心に記録的な豪雨が発生し、河川の氾濫や浸水被害、土砂災害などが発生しました。近年は線状降水帯による集中豪雨が全国各地で起こっており、「自分の地域は大丈夫」という考えではなく、避難場所や避難経路を確認しておくことの重要性が改めて認識されました。一方で、地域の人々が協力して避難や復旧活動に取り組む姿も見られました。自然災害は避けられませんが、日頃から備え、助け合うことの大切さを改めて学ぶ機会となりました。

AI（人工知能）の急速な発展

生成AIの利用者数が急速に増加したことが大きな話題となりました。例えばGoogleのAIサービス「Gemini」は月間10億人規模の利用者に達したと報じられています。AIが一部の専門家だけのものではなく、多くの人が日常的に利用する技術になりつつあることを示しています。皆さんが社会で活躍する頃には、AIは今のスマートフォンのように当たり前の存在になっているかもしれません。大切なのは、「AIに仕事を奪われる」と考えるのではなく、「AIを使いこなしながら、新しい価値を生み出せる人になる」ことです。これからの時代には、知識を覚える力だけでなく、自ら考え、判断し、他者と協力して課題を解決する力が益々求められるでしょう。

全国で活躍した若者たち

甲子園をはじめ、全国では多くの若者たちが活躍しました。近畿で開催されたインターハイでは、高校生たちが全国の舞台で努力の成果を競い合いました。また、吹奏楽や合唱、書道、美術などの文化活動でも、多くの生徒が日頃の練習の成果を発揮しました。さらに、科学オリンピックや情報オリンピックでは、数学や理科、プログラミングの力を競う中高生たちが日本代表を目指して挑戦しています。活躍する分野は違っても、共通しているのは「目標に向かって努力を続けたこと」です。挑戦したからこそ得られる喜びや成長があります。この夏、多くの若者たちの姿が、そのことを私たちに教えてくれました。

戦後81年を迎え、平和への願いを新たに

8月15日、日本は戦後81年を迎えました。戦争の悲惨さを学ぶとともに、「平和な社会を未来へつないでいく」という願いを改めて確認する機会となりました。平和だからこそ学び、友達と過ごし、自分の夢に向かって挑戦できることを忘れてはなりません。

この夏が教えてくれたこと ～挫折・絶望・勇気・希望～

この夏、社会では様々な出来事がありました。熊本地震や千葉県での豪雨災害では、多くの方々が大切なものを失い、深い悲しみや不安の中で生活されることになりました。そこには「挫折」や「絶望」と呼ばれるような現実がありました。しかし、その一方で、被災地には全国から支援の手が差し伸べられました。復旧に向けて懸命に働く人々、困っている人を助けようとする人々の姿がありました。そこには「勇気」がありました。また、AI技術の進歩や、スポーツ・文化・科学の分野で挑戦を続ける若者たちの活躍は、これからの未来への「希望」を感じさせてくれました。

私は、この夏の出来事を振り返りながら、人生は「挫折や絶望がない世界」ではなく、「挫折や絶望を乗り越えようとする勇気と、その先に希望を見いだす世界」なのだと感じました。皆さんも、この夏休みの中で思い通りにいかなかったことがあったかもしれません。目標を達成できなかった人もいるでしょう。努力したのに成果が出なかった人もいるかもしれません。しかし、それは決して失敗ではありません。大切なのは、そこで立ち止まることなく「もう一度やってみよう」と前を向くことです。2学期は、七中祭（合唱の部や体育の部）、生徒会活動、授業やテストなど、多くの挑戦の場があります。うまくいくことばかりではありません。時には壁にぶつかり、悩み、落ち込むこともあるでしょう。それでも、挫折の中から学び、困難の中でも希望を見失わず、一歩踏み出す勇気を持ってください。未来は、特別な人だけがつくるものではありません。今日の小さな努力を積み重ねる人が、自分自身の未来を切り拓いていくのです。

「挫折の先に成長があり、勇気の先に希望がある。」実り多い2学期にしていきましょう。